



広報

イキシア



2024年1月

94号

イキシアには「回結して事にあたる」という花言葉があります。やつと関心を集めるように
なったこの精神保健の分野に理想の福祉を実現する為にあなたの知恵と力をお貸しください。

『環境変化』

理事長 寺田 一郎

新年おめでとうございます。
ワナーホーム・ホレブ寮
にとつては三十八年目、すく
すくハウスにとつては初めて
の正月を迎えました。

昨年、新型コロナウイルス対策が

全国的に感染騒ぎが一段落し
たムードになりました。ワー
ナーホームにおいても所内の
レクリエーションや行事はコ
ロナ以前に戻りました。しか
し、できるだけ小規模にとど
めてコロナの再拡大を警戒し
ています。そういう中で秋に
行われた「みんなの祭り」は
四年ぶりにご家族においで
いただきました。十月二十八
日は、懐かしいご家族とお会
いすることができました。み
んな一緒にワナーを支えて
くれた人たちです。

長い間、実に長い間皆が共
に歩んできました。そしてみ
んなが同じように齢を重ねて
きました。既に他界された
方々も少なくありません。
昨年は事業展開の上で、重
要なことがありました。
その一つは、すくすくハウス
(柏市高田)の開所でした。す

くすくくハウスは柏拠点の体制
を大きく変えると同時にワー
ナーホームの運営にも大きな
影響をもたらします。他の拠
点の施設整備もこれからの数
年間に掛かっています。

また、昨年は障害者福祉事
業を営む上での大切なルール
変更がありました。

障害者の虐待防止

虐待防止マニュアル前文
では、次のように謳ってい
ます。「障害者の虐待は、
起こってはならないことで
あるが、障害福祉サービ
ス事業所における虐待の報告
が千葉県内外を問わず後を
絶たない。このことは、当
法人においても対岸の火事
ではなく、虐待はどこでも
起きうる可能性があるとい
う事を示唆するものであ
る。事件に至るまでには、
職員個々の毎日の関わりや
事業所の体質など、様々な
要素を含んでいる」

特に障害者の福祉施設や
精神科病院での身体拘束に
ついては社会も行政も注目
しています。
報道では虐待が行われる

背景として、密室の環境下で
行われるという組織の閉塞
性が指摘されています。「上
司に相談しにくい雰囲気」や
「相談しても無駄という諦
め」を断ち切るためには、

「施設内や組織内で相談・協
力し合える職場環境」が不
可欠だといわれています。某
大学運動部で起った大麻事
件でもその構造は同じです。

自然災害と業務継続

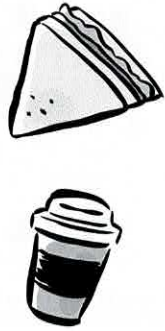
六月と九月、柏下の事業所
は豪雨によって冠水した道路か
ら大量の水が流入し床上浸水
の被害にありました。
国のガイドラインに沿って各
事業所では、事業を中断させ
ないことを目標に業務継続計
画が策定されていますが、実際

には、グループホームでは臨時
的な移転を行い、通所施設で
は一時的に閉鎖せざるをえな
い状況に追いこまれました。
災害に直面して初めて常備
品の種類や数量、人員体制な
どをリアルに見直すことができ
ました。それはそれとして柏事
業所としては、市の排水対策の
根本的見直しを要望する用意
をしています。

業務継続計画では、新型コロ
ナやインフルエンザ、胃腸炎な
どの感染症には対策委員会が
取り組みますが、予防と発生
時の対応、職員への啓発など委
員会は大忙しです。

福祉事業における大きな環
境の変化が起っています。一方
でこれらのルールは直接の援助
技術ではないという側面をもっ
ています。しかしこれらのルー
ルがしっかりと実践されなけれ
ば、やりたい支援が実現できな
いという関係があります。本年
四月、障害者福祉サービ
ス報酬の改訂が行われます。人件
費、諸費用が上昇するなかで、
対応できるだけの原資となる
のか、私は悲観的に見ていま
す。福祉事業への多様な参入
などもあり、事業環境がどん
どん変化しています。その変化
にワナーホームがどれだけ柔
軟に適應できるのか、これから
ずっと続く課題です。

報道では虐待が行われる



サンドイッチカフェ ペジューブル茂原



11月1日 オープン!



サンドイッチカフェ
ペジューブル茂原市役所店
MENU

国産小麦使用
PAISIBLE
天然酵母パン

DRINKS

- ・コーヒー レギュラー …… 300円
- ・ラージ …… 420円
- ・アイスコーヒー …… 300円
- ・紅茶 …… 250円
- ・カプチーノ レギュラー …… 350円
- ・アイス …… 350円

FOODS

- ・ホットサンド 卵 …… 250円
- ・ツナ …… 250円
- ・ハムチーズ …… 各250円
- ・たまごサンド(食パン) …… 120円
- ・コロツケパン …… 280円
- ・たまごサンド(グラハム) …… 220円
- ・チーズフォンデュパン …… 130円
- ・焼きそばパン …… 230円
- ・ふつうのカレーパン …… 130円
- ・クリームパン …… 180円
- ・クリームチーズクランベリー …… 140円
- ・チョコココロネ …… 80円
- ・レーズンボール …… 270円
- ・ぶどうコッペ …… 380円
- ・チョコブレッド …… 330円
- ・食パン …… 330円
- ・グラハム食パン …… 360円
- ・ミニコッペ …… 60円

その他、季節商品多数



オープン初日に
茂原市長 田中豊彦氏
副市長 豊田正斗氏が
お越しくださいました。



二〇二三年十一月一日(水)茂原市役所一階フリースペース内に、サンドイッチカフェペジューブル茂原市役所店がオープンしました。ワークショップ茂原(ペジューブル茂原店)の出張所として営業いたします。

カウンターのみの商品を提供する、とても小さな店舗ですが、Maudeデザインオフィス合同会社様にカウンター周りの改修工事を依頼し、ペジューブルらしい、自然を感じられるオシャレなお店となりました。

現在、職員一名、利用者四名が従事しています。利用者さんは、自分達のお店であることに誇りを持ち、製造から接客まで、とても頑張っています。

一番のおすすめ商品は、ホットサンドです。ペジューブル茂原店一番人気の風味豊かな食パン(国産小麦一〇〇%、自家製天然酵母)を使用しています。注文いただいたから焼くので、熱々のままご提供します。卵、ツナ、ハムチーズ、クリームクランベリー、あんバター、その他季節限定商品をご用意しております。

また、こちらでお出しするコーヒーは、収穫・生産処理・選別・品質管理が適正に

なされ、欠点豆の混入が極めて少ないと評価された生豆を使用しているスペシャルコーヒーで、JURAのコーヒーマシンで抽出し、ご提供しております。

茂原市に開業し十年目を迎えるペジューブル茂原店の出張所として、焼きたてのパン(食事パン、調理パン、菓子パン等)を、一日三回店舗から補充し、販売しております。

店舗前のフリースペースには、フリーWiFiが完備され、コワーキングスペースや憩いの場としてご利用いただけるお席が一〇〇席あり、ゆったりとお過ごしいただけます。お客様は市役所職員の方々が中心ですが、今後は、多くの地域の方々に認知していただけるよう、SNSやチラシ配布などの広報活動を続け、地域の皆さまの「Paisibleペジューブル 癒し・憩い」の場として活用していただきたいと、思っています。(高江) サンドイッチカフェ ペジューブル茂原市役所店

場所 〒二九七七八五二 千葉県茂原市道表一番地茂原市役所内一階

営業時間 月～金(祝日を除く)11:00～16:00
お問合せ先
TEL 〇四七五二七三〇一一

虐待防止と 身体拘束等の適正化

ワナーホームは、二〇二二年の障害者虐待防止法施行に合わせ虐待防止マニュアルを制定いたしました。虐待を防ぐ仕組みとして、委員会、虐待防止マネジャーの設置、研修の実施等がまとめられています。二〇二一年には、身体拘束等の適正化も併せて活動するためにマニュアルの改訂を行いました。

年間の活動は、委員会の定例開催、利用者アンケート、職員ヒアリング、研修の実施があります。委員会の内容は全職員に周知できるよう各事業所で委員会概要の確認を行っています。



利用者アンケート、職員のヒアリングは、利用者の立場に

立った支援を行っているか振り返りの機会となっております。その結果をもとに研修を組み立てています。

研修は障害者虐待防止法の説明と個人ワーク、グループワークを行います。今年度の個人ワークは、「障害者虐待防止法と身体拘束等の適正化の理解、最近の施設等における虐待ニュースで印象に残っているもの、利用者アンケートに基づく利用者への対応方法について」を行いました。虐待の定義は、毎年研修を実施していることで理解できているつもりとなっていないか、自分自身で再確認をしてもらいました。虐待ニュースは、職員が虐待に関心をもっていかうことを確認する意図もありました。

利用者アンケートに基づく

対応については、書類作成や配布時、面談時の配慮、職員の働き方、個人情報などの項目で、自分の意見を考え、その後グループワークで話し合いを行いました。例えば、書類作成については、利用者アンケートの中で「作業代明

細書がわかりにくい。誰が見てもわかりやすくしてほしい。」とありました。職員の意見は、「利用者に合わせて文字や見やすさを工夫し書類を作成する、ただ渡すだけでなくわかりやすい説明をする」と挙がりました。その中で、ある相談支援専門員がサービスマン等利用計画を作成する際に「本人の言葉を引用して書類を作成したが、本人としてはその言葉を使ってほしくなかったことが後でわかった」という話をしました。言葉の選び方も大切なことだと実感していました。

最後のグループワークでは、虐待ニュースについてグループで考えました。ただ単に、「こんなこと有りえない、自分は絶対行わない」ということではなく、「なぜこのようなことが起きたのか、どうしたら防ぐことができたのか」等話し合いました。実際に、支援の知識や技術不足だけでなく、行政や関係機関等の連携ができていたのか、職員のストレスはどうだったのか、相談できる体制はあったのか等の意見が挙がりました。

虐待はどこでも起きうることで、虐待をする側もされる側も自覚は問われないことをしっかりと認識して日々の業務を振り返る機会となりました。

(武藤)

わーなー一日誌

《新ホレブ寮》

ホレブ寮が開設して三十七年。当時アラサー・アラフォーも今では立派なシルバー・シニア世代です。彼らにホレブ寮で一番印象に残っていることを訪ねると、クリスマス会やみんなのまつりに海水浴、観光バスでの日帰り旅行。職員はコロナの感染を一番にあげる所ですが、とにかく楽しい思い出がいっぱいです。海水浴でどんな水着を着たのか尋ねると、何故か男性側から真顔で「俺らビキニは着なかつたよな」と。そりやそうでしょう」と突っ込みたくなつたのは私だけでしょうか。さて、そんなホレブ寮での日常の一コマですが、とにかく皆食欲が旺盛。とは言え近隣のスーパーの閉店やコロナ禍での



外出の自粛もあり、好きなお菓子やパンを買いに行く機会も少なくなりました。そこで導入したのが「移動スーパー」です。毎週月曜日は買い物カゴを下げ移動スーパーを待つ長蛇の列が出来ます。もう一つ、日曜日恒例の「喫茶するん」があります。利用者が売り子となり、会話は昔ながらの商店街の風景とも言えます。食堂で好きな物を頼める顔には笑顔があふれます。そして最後に忘れてはならないのが月一回の「カラオケ」です。皆カラオケが大好き。「ザ昭和」の歌にいつの間にか大合唱。まさしく「謳う声には福来たる」です。お互いの健康を気遣い、思いやり、第二の家族の明日は続きます。



(小笠原)

あけましておめでとうございます!

2024年

新年のご挨拶

利用者さんに聞きました!

「今年の抱負」



内山千恵子さん

私は今、糖尿病と闘っています。

私は食えることが好きです。でも病気のため、好きな物が食べられず、とても辛いです。でもデイサービスの仲間も、グループホームの職員も応援してくれるから、がんばります。

新年は歩いて、食べものに気をつけて、血糖値を下げます。



半田主税さん

一年を振り返ると、ワークショップの作業で精一杯だったが、ワークショップの人達との関係が良好で、楽しい日々を過ごしました。今年の抱負は書道や漢字書き取りを練習し、書ける様になります。



中山勇氣さん

皆さん、あけましておめでとうございます。

私は昨年一年間楽しく過ごす事が出来ました。就職活動は上手く行かず苦戦しましたが、今年二〇二四年は自分の人生を歩み、物作りを拡大していきたいと思えます。



天野 恵さん

昨年は初めて、実家を離れてグループホームに入り、環境が大きく変わりました。沢山の人の支えられて一生懸命自立に向けて努力した一年でした。

今年、もっとグループホームに慣れて、人間的に成長して、就職に少しでも近づきたいです。



中 美恵さん

簡単料理、ボクササイズ、カップケーキの飾り等を作ったりしました。海ほたるにもお出かけしました。とても楽しい思い出が出来ました。元気がない時も声をかけてもらえたりしました。

今年も楽しく通いたいです。



外山康平さん

昨年は、人間関係で失敗するのが怖くて、ひたすら目の前の作業に打ち込んだ一年だったが、幸い、仲間に恵まれ、職員の方々と良好な関係を築くことが出来た。今年、就職に向けて、更に経験を積み重ねていきたい。



ぶらり

谷口巴菜さん

昨年、とても充実した生活を送ることが出来ました。

昨年十一月から茂原市役所のサンドイッチカフェで働いています。お客様から「美味しかったですよ。ごちそうさま、ありがとうございます。」と言われた時、私自身すごく笑顔になりました。人に喜ばれる事は、頑張ろうと思わせてくれます。今年は、前向きに色々な事にチャレンジしていきたいです。

今、ラナモアナで落ち着いた生活を送っています。居心地の良い自分に合った環境だなと思っています。

そして、日頃、私達を支えてくださっているワナーホームの職員の皆様には、本当に感謝しかありません。おかげで、豊かな生活を送ることが出来ます。これからもご支援宜しくお願いいたします。



ワークシヨップ鎌取

小山内卓也さん

私の業務は、印刷班でページブル鎌取の外部販売準備をしています。

苦労は多いですが、自分が作成したものがお客様のものとへいくと思うとやりがいを感じます。今年もページブル鎌取に貢献出来るように頑張ります。



フジエール

武藤一典さん

昨年嬉しかったことは、主治医に出会って幻聴が治ったこと、パートナーに出会えたこと。今年には金銭管理を見直し、フジエールで学んだことを活かして転居先でも頑張りたい。フジエールにもっといたかったです！



エクラス

深谷知史さん

「狐の嫁入り」という舞台や、タップダンスフェスに出るので緊張していますが、今までやってきた事を丁寧に練習して成功させたいと思います。

将来は独り暮らしを考えているので掃除ができるようになりたいです。



わたげワークス

Eさん

去年は、わたげワークスでキッチンカーでのドリンク提供やカフェのメニュー表などの印刷物作成、SNSの更新に取り組みました。色々な事にチャレンジした年でした。今年には就職に向けた準備を進めていきたいです。



たんぼほセンター

梅野 嘉さん

昨年は、体調の波にも強く影響され良い時は新しい事を提案できたりするのですが、悪い時は来所できない日が多々ありました。

今年、色々な方と相談しながら良い方向に進めたらと思っています。



クロワール

西澤英俊さん

みんなと仲良くして、小さい事でも良いから健康に気を付けて、寮生のみんなとケンカをせず、長生きしたい。



みつばち訪問看護ステーション

山岸千代子さん

みつばちの皆様には大変お世話になっております。どなたも親身に話を聞いて下さり、適切なアドバイスを頂き気持ちが楽になります。常に笑顔で接してくださいるので安心します。今年の抱負は、発想の転換と自中心です。本当に皆様には感謝しております。



すすすすジャンプ

小野瑛心さん

すすすくのハロウィンがたのしかった。今年勉強をがんばりたい。



すすすすホップ北柏
すすすすステップ北柏

福島獅央さん

僕は、学校の生徒会長を頑張っています。皆の前で挨拶するのは緊張しますが、家やすくすぐで何度も練習をしています。三月には高等部を卒業します。これからのいろいろなことにチャレンジしたいと思います。



ページブル高田

西川万梨杏さん

私達の今年の抱負は、ページブル高田の利用者や職員と一緒に切磋琢磨しながら楽しくお仕事を過ごすことです。もう一つは、去年みんなでダイビングをしたので今年も色々チャレンジしたいと思っています。



ヘルパーステーションそら

S・Hさん

今年度開所した生活介護ページブル高田で、ドリップ珈琲ラベルのデザインや貼り付けの仕事を頑張りました。初めて工賃も頂き嬉しかったです。

今年仕事も頑張りたい、みんなと外出したり、余暇を楽しんだりして過ごしたいと思います。



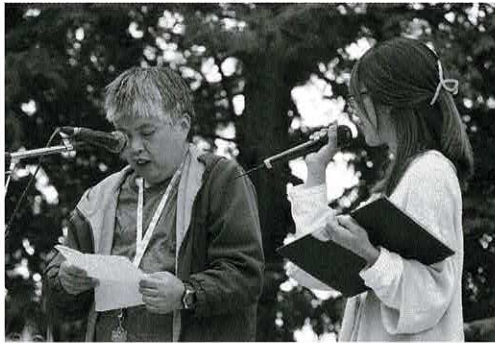
「第二十八回みんなのまつり」 〜再始動〜

今年度は、四年ぶりにみんなのまつりを開催しました。今年のテーマは再始動です。コロナの影響でできなかったことを少しずつ取り戻していきたいという意味を込めていました。しかし、実際にはまだコロナやインフルエンザ等の感染症が不安な状況のため、今年度は本部拠点の利用者、ご家族を参加対象としました。

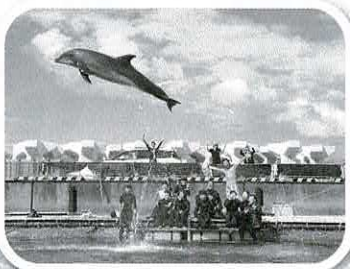
模擬店は、みんなが楽しめるミニゲームが多く、ステージ発表では、三組の方が歌やダンス、漫才などを披露してくれました。参加型ゲームは、ステージ上で箱つみゲームを行いました。小さい箱を丁寧に安定させながら積み上げるチームや、大きい箱をどんどん積むチームなど、それぞれの特徴があり、とても盛り上がりました。そして、「コロナ禍の振り返り」として、各事業所の利用者がステージで発表してくれました。外食ができなかったり、大切な人と会う機会が減ってしまったりという大変さ、手洗いやマスクの重要性に気付くことができた、とそれぞれの想いを話してくれました。

以前のようないみんなのまつりが開催できる日が来ることを職員も願っています。

(武藤)



行事& プログラム 報告





ワーナーホームの主な動き

《九月》

- ・在職者交流会／土気あすみが丘プラザ、千葉市創造の杜(山武プリオ)
- ・秋レク(拾ってナンポ海岸ゴミ拾い)／白里海岸(ワークシヨップおおみ)
- ・B B Q / ワークシヨップ鎌取・フジエール敷地内(千葉拠点)
- ・就労継続支援B型社員旅行(ダイビング)・ダイビング報告会／静岡伊東市・すくすくハウス(ペジール高田)
- ・リニューアル・オープン感謝祭／ベーカーリー店頭(ペジール柏)
- ・理事会
- ・麻雀大会／たんぽぽホール(たんぽぽセンター)地域活動支援センター)
- ・大画面でゲーム大会／たんぽぽホール(たんぽぽセンター)地域活動支援センター)
- ・城西国際大学大学生・ホレブデイサービセンター交流会／城西国際大学(ホレブデイサービセンター)
- ・九月ドライブツアー／八鶴湖波乗り道路・サンライズ九十九里(ホレブデイサービセンター)

《十月》

- ・秋レク／鴨川シーワールド(ワークシヨップ茂原)
- ・秋レク／千葉市動物公園(ワークシヨップしらさと)
- ・秋レク／各ホーム(だいち)
- ・日帰り外出／すみだ水族館(ペジール高田)
- ・ハロウィン／すくすくハウス(ペジール高田)
- ・外出カラオケ／柏駅周辺カラオケ屋(たんぽぽセンター)地域活動支援センター)
- ・外出ラーメン／柏駅周辺ラーメン屋(たんぽぽセンター)地域活動支援センター)
- ・芋ほり／深山氏所有畑(長生地域生活支援センター)
- 《十一月》
- ・山武圏域自立支援協議会就労部会・地域意見交換会／山武健康福祉センター(山武プリオ)
- ・日帰り旅行／千葉市動物公園(ホレブデイサービセンター)
- ・外出レク／茂原公園・あられちゃん家(クロワール・ファミーユ)
- ・六周年祭／ベーカーリー店頭(ペジール柏)
- ・たこ焼きパーティー(ペジール柏)
- ・文化祭／たんぽぽホール

《十二月》

- (たんぽぽセンター)地域活動支援センター)
- ・ピアサポート活動／パンプキンハウスホール(山武プリオ)
- ・クリスマス会(千葉拠点)
- ・クリスマス会(本部拠点)
- ・忘年会／各ホーム(だいち)
- ・クリスマス会／たんぽぽホール(たんぽぽセンター)地域活動支援センター)
- ・大掃除／たんぽぽホール(たんぽぽセンター)地域活動支援センター)
- ・寺カフェ「そわか」へ行こう(長生地域生活支援センター)
- ・忘年会／パンプキンハウスホール(ワークシヨップしらさと)

イキシア入会のお願い

イキシア会は利用者とそのご家族及び一般有志からなるワーナーホームの支援団体です。活動においてご理解をいただき、ご支援・ご協力を賜ります様宜しくお願い致します。

広報イキシアは年三回(一月・五月・九月)発行されます。

《会費》

- 賛助会員 三,〇〇〇円(年)
- 正会員 一〇,〇〇〇円(年)

編集後記

明けましておめでとうございます。

昨年は外出レクが出来た事業所も多かったのではないのでしょうか？今年も、事業所内ではなく、利用者さんと一緒に外へ出て日ごろの気分転換が出来たらと考えています。

イキシアも、ワーナー情報発信源として、皆さんに楽しんで頂ける様に頑張っていますので、よろしくお願ひします。



発行所 **ワーナーホーム
イキシア会**

千葉県大網白里市細草3215

電話 0475-77-2100(代)

URL <https://www.wanahome.or.jp>

発行人 寺田 一郎